

# 令和3年度 事業報告書

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、実施時期や内容の変更等を行いながら、コロナ禍においても、心豊かに文化芸術を楽しんでもらうため、子どもを対象とした事業の充実、気軽に文化芸術に触れてもらう場の提供に重点を置き、文化芸術に親しむきっかけづくり、市民の文化芸術活動の支援、情報発信事業の推進の3つの柱で下記のとおり事業を展開した。

## 第1 文化芸術に親しむきっかけづくり

### (1) 子ども文化芸術事業 (決算額 11,988千円)

参加者・来場者：延べ5,597人

子どもたちが小学校等で文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出し、文化芸術の魅力を伝える事業に取り組んだ。

#### ① 子ども文化芸術魅力発見事業 (決算額 7,379千円)

##### ア 小学校へのアーティスト派遣「アーティストとであう」参加者：52校 / 5,051人 (中止：8校)

小学校に国内外で活躍しているアーティストを派遣し、音楽、ダンス、演劇、日本伝統文化、国際文化の体験型プログラムを実施した。

##### 【音楽】

内 容： 室内楽アンサンブル、マリンバ  
アーティスト： 九州交響楽団、CiLi  
実 施 校： 13校  
実 施 学 年： 小学1年～6年生  
参 加 者 数： 810人

##### 【ダンス】

内 容： オリジナルダンス作り  
アーティスト： 真崎千佳氏、山本泰輔氏 他  
実 施 校： 4校  
実 施 学 年： 小学3, 4年生、特別支援学級  
参 加 者 数： 315人

##### 【演劇】

内 容： 演劇創作の過程を通じたコミュニケーションワークショップ  
アーティスト： 有門正太郎氏  
実 施 校： 2校  
実 施 学 年： 小学5年生  
参 加 者 数： 163人

##### 【日本伝統文化】

内 容： 能、狂言、箏、筑前琵琶  
アーティスト： 福岡市能楽協議会、箏曲鶯絃会、尾方蝶嘉氏ほか  
実 施 校： 15校  
実 施 学 年： 小学4年～6年生  
参 加 者 数： 1,821人

## 【国際文化】

内 容： 韓国伝統芸能、馬頭琴、西アフリカの伝統芸能  
アーティスト： 韓ソリ、ドラム馬頭琴楽団、劇団アフリカ  
実 施 校： 19校  
実 施 学 年： 小学1年～6年生、特別支援学級  
参 加 者 数： 1,942人

### イ 公募型ワークショップ「アーティストとつくる」

公募により決定した小学生が、地元アーティストとともに演劇作品を創作するワークショップ及び作品の発表会を実施した。

- 開 催 日 令和3年7月26日（月）～31日（土）
- 会 場 千代音楽・演劇練習場（パピオビールーム）
- 講 師 川口大樹（演出家・俳優）他
- 対 象 小学生4～6年生
- 参 加 者 ワークショップ：24人 発表会：63人
- 参 加 料 3,000円（発表会観覧は無料）

## ② 親子芸術体験事業（決算額 4,609千円）

来場者：339人

台湾を拠点とするアーティストの現代サーカスの最新作の公演を実施する予定であったが、アーティストが来日できなかつたため、同作品の映像を上映するとともに、日本のアーティストによるパフォーマンスを実施した。

### ア 映像上映

- 公 演 名 「悟空～冒険の幕開け～」
- 開 催 日 令和3年8月7日（土）～8日（日）
- 会 場 東市民センターなみきホール
- 出 演 者 映像：フォルモササーカスアート（台湾）  
パフォーマンス：吉田亜希（エアリアル）、油布直輝（シルホイール）、  
安岡あこ（ダンス）
- 入 場 料 一般 2,000円 25歳以下 1,000円
- 来場者数 313人

### イ 現代サーカスワークショップ

- 開 催 日 令和3年8月4日（水）～6日（金）
- 会 場 東市民センターなみきホール他
- 講 師 吉田亜希（エアリアル）、油布直輝（シルホイール）、安岡あこ（ダンス）
- 対 象 小学5年生～中学生（エアリアル）、高校生以上（シルホイール）、  
小学1年生～4年生（ダンス）
- 参 加 者 延べ26人
- 参 加 料 1,000円

## **(2) 伝統芸能事業 (決算額 6,372千円)**

**参加者・来場者：748人**

伝統文化・伝承文化に対する幅広い層の市民の関心と理解を深める機会を創出し、その継承・普及につながる公演を実施した。

### **① 講談**

江戸時代から続く日本の伝統芸能講談の全17席の連続物完全通し公演を実施した。

- 公演名 「寛永宮本武蔵伝」
- 開催日 令和4年1月26日(水)～30日(日)
- 会場 科学館サイエンスホール
- 出演 講談師：六代目神田伯山
- 入場料 前夜祭：一般4,500円／24歳以下2,500円  
4日間通し券：一般17,600円／24歳以下8,800円
- 来場者数 前夜祭246人、連続公演259人 計505人

### **② 郷土芸能**

福岡市文化財活性化実行委員会との共催により、福岡市に伝わる民族芸能の公演を実施した。

- 公演名 民俗芸能公演「福を招く」
- 開催日 令和4年3月5日(土)
- 会場 科学館サイエンスホール
- 出演 今津人形芝居(今津人形芝居保存会)、田島神楽(田島神楽保存会)  
博多仁和加(博多仁和加振興会)他
- 入場料 無料(事前申し込み制)
- 来場者数 243人

## **(3) 社会参加促進事業 (決算額 2,127千円)**

**参加者・来場者：延べ766人**

文化芸術を通じて障がいや個性について考え、社会の様々な価値観を認め合える環境づくりに取り組んだ。

### **① ドキュメンタリー映画『白い鳥』上映会**

全盲の美術鑑賞者とその友人たちの活動や日常生活を追ったドキュメンタリー映画の上映を実施した。

- 上映日 令和3年10月2日(土)、3日(日)
- アフタートーク 白鳥建二、三好大輔(監督)、川内有緒(監督・ノンフィクション作家)  
進行：蒲池昌江(福岡アジア美術館学芸課)
- 会場 福岡アジア美術館あじ美ホール
- 入場料 一般 1,000円／25歳以下 800円
- 入場者数 150人

## ② 対話型鑑賞体験ワークショップ

美術作品を介して他者と対話し、関わる機会を設ける「対話型鑑賞」の取組みをドキュメンタリー映画と体験ワークショップ等を通じて市民に紹介した。

### ア 「白鳥建二さんとあじびで鑑賞会」

- 開催日 令和3年10月1日（金）、2日（土）
- 会場 福岡アジア美術館
- 講師 白鳥建二、佐藤麻衣子
- 入場料 1,000円
- 参加者数 20人

### イ そうぞうとコミュニケーションを楽しむ対話型鑑賞

- 開催日 令和3年10月17日（日）
- 会場 福岡アジア美術館
- 講師 春日美由紀（アート・コミュニケーション研究センター研究員）
- 入場料 1,000円
- 参加者数 16人

### ウ ケア×対話型鑑賞

- 開催日 令和3年10月31日（日）
- 会場 福岡アジア美術館（オンライン開催）
- 講師 伊達隆洋（京都芸術大学アートプロデュース学科准教授・学科長）
- 入場料 1,000円
- 参加者数 18人

## ③ ドキュメンタリー映画『普通に死ぬ～いのちの自立～』上映会＋トークイベント

重度障がい者のリアルな日常を理解するドキュメンタリー映画の上映、障害がある人の表現について考える「アフタートーク」を実施した。

- 上映日 令和3年11月20日（土）
- アフタートーク 貞末 麻哉子（監督）、水野 英尚（NPO法人みんなのプロジェクト）、宮本 聡（九州大学大学院人間環境学研究院助教）他
- 会場 科学館サイエンスホール
- 入場料 一般 1,000円／25歳以下 800円
- 入場者数 137人

## ④ 特別支援学校アウトリーチ

（公財）アクロス福岡とともに、マリンバのアーティストを特別支援学校に派遣して、鑑賞・体験のプログラムを実施するとともに、NPO法人等と連携して、新たなプログラム開発の検討を行った。

- アーティスト CiLi
- 実施校 2校（若久特別支援学校、屋形原特別支援学校）
- 参加者 延べ356人

**(4) 博多旧市街にぎわい創出事業 (決算額 709千円)**

**来場者 : 559人**

福岡市を代表する歴史的エリア「博多旧市街」において、市民及び来訪者が気軽に文化芸術に触れることができる場を提供した。

**① 博多旧市街プロジェクト連携事業** 中止

**② アートカフェ事業**

市民に気軽に文化芸術に触れてもらうために、福岡アジア美術館と連携し、同館アートカフェのオープンスペースにおいて、アジアをはじめとする様々な国の音楽・舞踊等、誰もが気軽に参加・鑑賞できるミニパフォーマンス等を実施した。

**ア トルコ・オスマン古典音楽上映会&トーク**

■開催日 令和3年9月19日(日)

■出演者 オズギュル セイット セヴェル(伴奏者)、タンジュ ドウラック(カヌン奏者)

■来場者数 90人

**イ 九響@アートカフェ「ウインターコンサート」**

■開催日 令和3年12月12日(日)

■出演者 九州交響楽団

■来場者数 105人

**ウ Ofa atu~トンガの絵本とミニコンサート**

■開催日 令和3年12月19日(日)

■出演者 尾上香織(バイオリン)、木村光里(ピアノ)

■来場者数 71人

**エ 「ナマステ・サンデー」**

■開催日 令和4年2月13日(日)

■出演者 サキーナ彩子さん、Ma n j uさんオディッシー舞踊)、寺田蝶美さん(筑前琵琶)、野口ジュン(ヴォーカリスト)、KENTARO(ヒップホップ)

■来場者数 150人

**オ んまつーポス スペシャルパフォーマンス「ギリギリスとアリ」**

■開催日 令和4年2月27日(日)

■出演者 んまつーポス、事前公募により決定した小学生12人

■来場者数 56人

**カ 九響@アートカフェ「管楽器アンサンブルコンサート」**

■開催日 令和4年3月19日(日)

■出演者 九州交響楽団

■来場者数 87人

## **(5) 文化交流促進事業 福岡きびる舞台芸術祭 (決算額 300千円)**

**参加者・来場者 : 555人**

福岡市の音楽演劇練習場施設の指定管理者、NPO法人と連携して、演出家を招いて地元の活動者を中心とした演劇公演及びワークショップを実施した。

### **① 演劇公演**

- 公演名 「IN HER TWENTIES」、「IN HER FORTIES」
- 開催日 令和4年2月18日(木)～2月20日(土)  
令和4年2月25日(木)～2月27日(日)
- 会場 千代音楽・演劇練習場(パピオビールルーム)  
東市民センターなみきホール
- 出演者 地元演劇経験者からオーディションで選出
- 脚本・構成・演出 上野友之
- 入場料 一般前売3,000円、高校生以下1,200円、通しチケット 5,000円他
- 来場者 512人

### **② 関連ワークショップ**

#### **ア 俳優ワークショップ**

- 開催日 令和4年2月6日(日)～2月7日(月) 3回実施。
- 会場 大橋音楽・演劇練習場ゆめアール大橋、祇園音楽・演劇練習場ぽんプラザ  
ホール
- 講師 安田雅弘(演出家・劇団 山の手事情社 主宰)
- 対象 18才以上で俳優活動を行なっている人
- 参加料 1回2,000円、3回通し5,000円
- 参加者数 延べ30人

#### **イ 制作者向け助成金ワークショップ**

- 開催日 令和4年2月7日(月)
- 会場 大橋音楽・演劇練習場ゆめアール大橋
- 講師 中原恵(演劇制作者)
- 対象 18才以上で演劇、劇団に関わっている人
- 参加料 無料
- 参加者数 13人

## **第2 市民の文化芸術活動の支援**

### **(1) 第58回福岡市民芸術祭 (決算額 14,231千円)**

**参加行事数 : 86行事**

市民の文化芸術の発表の場、身近に文化芸術に触れあう場として、音楽・舞台芸術・美術・伝統芸能など幅広い文化芸術団体が参加する総合的な文化芸術の祭典である市民芸術祭を開催した。

### ① 参加行事

10月から12月にかけて市内施設及びオンラインで実施される活動を参加行事として認定し、広報や市施設使用料減免等の支援を行った。

■開催期間：令和3年10月1日（金）～12月31日（金）

■参加行事：86行事（うちオンライン2）

（内訳）音楽、美術・パフォーマンス48、演劇6、舞踊10、伝統芸能6、  
文芸5、その他11

### ② オープニングイベント

平成30年度のオープニングイベントで初演し好評を博した、「現代サーカス」と「日本伝統芸能」を、言葉を使わない演出で舞台化した「線香花火」を内容を拡充して再演し、市民芸術祭の幕開けを盛り上げるとともに、参加行事の周知を図った。

■公演名 「線香花火」

■開催日 令和3年9月29日（土）

■会場 福岡市民会館大ホール

■出演 谷口界（アクロバット）、ハチロウ（ジャグリング）、米澤一平（タップダンス）、茉莉花（コントーション）、望月ゆうさく（ディアボロ）、宮窪研（炎舞）、平井美玖（バトントワリング）、高取優耶（椅子倒立）、中島美紀（書道）、藤間純六珠（日本舞踊）、森永基木（津軽三味線）、みやざき都（箏）、山崎箏山（尺八）、坂口のどか（囃子）、西尾麻衣子（ヴァイオリン）、尾崎由美子（ピアノ）

■入場料 S席 1,500円 A席・ユース（25歳以下）1,000円 ほか

■来場者数 812人

### ③ メイン事業

市民芸術祭を盛り上げるメイン事業として、福岡アジア美術館のギャラリー等を会場に、参加型のパフォーマンスツアーを実施した。

■公演名 「THE FIRST CLASS」

■開催日 令和3年11月5日（金）～11月14日（日）

■会場 福岡アジア美術館

■演出 長谷川 寧（作家・演出家・振付家・パフォーマー）

■アシスタント 田村さえ、石田聖也

■テクニカル anno lab

■入場料 S席 1,500円、中学生以下1,000円、別途ギャラリー入場料

■来場者数 100人

### (2) 第55回福岡市華道展（決算額 500千円）

参加者・来場者：1,443人

「華道」の魅力を多くの人に伝え発信し続けるため、市を代表する21会・流派合同による華道展を開催した。

### ① いけばな展示

- 開催日 令和3年11月4日(木)～11月7日(日)
- 会場 アクロス福岡2階交流ギャラリー、メッセージホワイエ、1階アトリウム
- 参加団体 21流・会派
- 作品数 179点
- 入場料 無料
- 来場者数 1,443人

### ② 体験教室

- 開催日 令和3年11月6日(土)
- 会場 旧福岡県公会堂貴賓館
- 参加料 親子体験教室：大人1,500円、こども500円 一般体験教室：1,500円
- 来場者数 42人 (内訳) 親子体験教室：16組33人、一般体験教室：9人

## (3) FFACステップアップ助成プログラム (決算額 4,400千円)

助成件数：15件、参加者・来場者：2,065人

福岡市において文化芸術活動を行い、今後の活躍が期待される団体・個人に対して、活動経費の一部を助成するとともに、専門アドバイザーによる助言・フォローアップや広報等の支援を行った。

### ① 助成概要

- 助成件数 15件 (応募件数21件、採択件数16件、中止1件)
- 分野内訳 「創造活動部門」9件、「文化芸術普及活動部門」3件、「人材育成・環境整備部門」3件
- 助成額 3,300千円
- 参加者・来場者数 2,065人

### ② 助成対象団体・個人と実施内容

【創造活動部門】 9件

ア 音楽公演 モノオペラ「八雲の向日葵」

- 申請者 福岡カンマーフィルハーモニー
- 開催日 令和3年6月26日(土)、7月4日(日)
- 会場 森本能舞台、箱崎水族館喫茶室
- 助成額 350千円
- 来場者数 116人

イ ダンスワークショップ 親子でダンス「おいでよ、きのこの森へ」

- 申請者 笹田 彰子
- 開催日 令和4年2月2日(水)
- 会場 中央児童会館あいくる・多目的室
- 助成額 130千円
- 来場者数 15人



ウ ダンスワークショップ・公演 真吉と油山市民の森ダンスプロジェクト

- 申請者 真崎 千佳
- 開催日 令和3年11月3日(祝・水)、7日(日)
- 会場 油山市民の森
- 助成額 240千円
- 来場者数 37人

エ 演劇公演 Mr. daydreamer sharp 6 「Kunst」

- 申請者 Mr. daydreamer
- 開催日 令和3年10月30日(土)、31日(日)
- 会場 ハコ町屋
- 助成額 130千円
- 来場者数 55人

オ 演劇公演 ガルシア・ロルカ悲劇三部作プロジェクト 野外劇「血の婚礼」

- 申請者 空間再生事業 劇団GIGA
- 開催日 令和3年10月16日(土)、17日(日)
- 会場 舞鶴公園
- 助成額 400千円
- 来場者数 145人

カ 音楽公演 川波幸恵アフタヌーンコンサートin大濠テラス

- 申請者 近藤 幸恵
- 開催日 令和3年11月6日(土)、11月23日(祝・火)、12月25日(土)
- 会場 大濠公園テラス
- 助成額 200千円
- 来場者数 73人

キ メディア芸術 あなたが誰で、どんなに孤独だろうとも

- 申請者 長野 櫻子
- 開催日 令和4年1月23日(日)～2月6日(日)
- 会場 EUREKA
- 助成額 210千円
- 来場者数 300人

ク 美術展示 DIWATA

- 申請者 山内 光枝
- 開催日 令和3年10月23日(土)～11月7日(日)
- 会場 アートスペース・テトラ
- 助成額 320千円
- 来場者数 170人

ケ 美術展示 EXHIBITION STORE

- 申請者 宮田 君平
- 開催日 令和3年7月18日(日)～8月1日(日)
- 会場 EUREKA
- 助成額 360千円
- 来場者数 451人

【文化芸術普及活動部門】 3件

ア 伝統芸能事業 桧原桜を謡おう

- 申請者 山岡 晴美
- 開催日 令和3年11月23日(火・祝)
- 会場 森本能舞台
- 助成額 100千円
- 来場者数 90人

イ 演劇公演 語り劇 鷹作 陽気な地獄破り

- 申請者 劇団生活舞台
- 開催日 令和3年12月11日(土)、12日(日)
- 会場 甘棠館SHOW劇場
- 助成額 50千円
- 来場者数 101人

ウ 伝統芸能事業 春風献上 めぐり つたえて

- 申請者 藤間 伊勢登茂
- 開催日 令和4年1月16日(日)
- 会場 福岡市美術館ミュージアムホール
- 助成額 100千円
- 来場者数 146人

【人材育成・環境整備部門】 3件

ア ダンスワークショップ ダンサーのためのアラブ音楽ワークショップ

- 申請者 坂井 美玲
- 開催日 令和3年12月19日(日)
- 会場 レンタルスタジオCREAプラス
- 助成額 50千円
- 参加者数 37人

イ 音楽ワークショップとコンサート

クラリネットの響き～クラリネット5重奏の世界～/  
クラリネットの響き～クラリネットクワイアの世界～/  
第一回FUKUOKAクラリネットソロコンテスト

- 申請者 山田 美裕貴
- 開催期間 令和3年12月11日(土)～12月12日(日)
- 会場 城南市民センターホール
- 助成額 360千円
- 参加者・来場者数 276人

ウ ダンスワークショップ・公演 FFD(Focus Dancer's Dream)

■申請者 FFD(Focus Dancer's Dream)

■開催日 令和3年12月19日(日)、23日(木)、24日(金)

■会場 福岡市民会館練習室、アクロス福岡円形ホール

■助成額 250千円

■参加者数 32人

### ③ 報告会

事業実施報告及び専門アドバイザーからのフィードバックや、参加者間での意見交換を実施した。

■開催日 令和4年3月23日(水)

■会場 オンライン

■参加者 採択事業の団体・個人、専門アドバイザー

■参加者数 21人

## 第3 情報発信事業の推進

### (1) 文化芸術資源収集活用事業 (決算額 4,467千円 ※美術品等購入費)

福岡市民の貴重な財産となる美術品、博物館資料等を、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館と共働して収集し、展示を通して市民が多様な文化芸術資料を身近に鑑賞する機会を創出した。

■購入件数及び総額： 126件 4,467,000円

■売却件数及び総額： 6件 21,292,987円

#### 福岡市美術館

購入：写真「イルフ逃亡」ほか 計 7点 (計 4,040,000円)

売却：彫刻「桜を放つ女性」 計 1点 (計20,477,987円)

#### 福岡市博物館

購入：絵画「博多祇園山笠図」ほか 計 119点 (計 427,000円)

売却：美術「維摩山水図」ほか 計 5点 (計 815,000円)

### (2) 文化芸術広報事業 (決算額 3,322千円)

#### 1. 文化情報発信事業

##### ①財団機関誌「wa」の発行

財団事業をわかりやすく伝えるとともに、人・事・場所等の紹介を通して福岡の文化芸術ファンを増やし、福岡の文化芸術の情報発信力向上の一翼を担った。

■発行状況：年3回（5月、9月、1月）発行 20,000部

◎wa86・春号

[Pick up Artist] 画駱駝柑子氏（画家）

[財団事業]

“新しい総合芸術” 現代サーカス

日本伝統芸能×サーカス「線香花火」

「アーティストとつくる」

ミュージアムグッズ「金印」

[掲載内容]

福岡ミュージックウィーク2021

「アートトリップ」能古博物館

◎wa87・夏号

[Pick up Artist] 工房 まる

[財団事業]

新感覚のアートパフォーマンスツアー「THE FIRST CLASS」

“みる” “はなす” “きく” “発見する” 対話型鑑賞

講談師 神田伯山 新春連続読み『寛永宮本武蔵伝』完全通し公演 令和四年

賛助会「わたすクラブ」半期会員募集

[掲載内容]

「アートトリップ」末永文化センター

◎wa88・冬号

[Pick up Artist] Ma r u m i y a n氏（イラストレーター）

[財団事業]

賛助会「わたすクラブ」新年度会員募集

福岡きびる舞台芸術祭 キビる一こ結び一

福岡市民俗芸能公演 「福を招く一福招きの春祭り一」

[掲載内容]

福岡音楽都市協議会

Fukuoka Wall Art Project

博多座からのご案内

福岡アジア美術館「ヒンドウの神々の物語」

②ホームページ及び文化情報コーナー等による情報発信

財団ホームページ及び福岡市文化プログラム\*情報サイト並びに文化情報コーナー「アートリエ」を運営し、情報収集と発信を行った。

また、個人に向けたメールマガジンの定期的な配信やSNSを活用したタイムリーな情報提供、メディア向けニュースリリースの発行（月1回程度）による取材呼びかけなど、多チャンネルによる発信を行った。

[財団ホームページ]

訪問数：59,400件

[福岡市文化プログラム情報サイト]

訪問数：9,997件

[メルマガ配信] 毎週木曜日発信

登録者数：1,624人

※福岡市文化プログラム：国において、東京五輪に向けて全国で様々な主体による日本文化の魅力を発信する事業を「文化プログラム」として、オールジャパンで推進していくこととした。福岡市においても、この国の動きと連動し、福岡の歴史・文化の魅力を広く発信することを目的とした「福岡市文化プログラム」を展開した。

### **(3) 文化芸術普及事業（決算額 11,476千円）**

福岡市美術館及び福岡アジア美術館、福岡市博物館の収蔵品をモチーフとしたオリジナルミュージアムグッズや三館収蔵品等に関する図録・叢書等の製作、販売を行い、三館の魅力や所蔵の文化芸術資料等のPR・広報を推進した。

#### **1. 主な売上**

- ・金印グッズ（レプリカ、スタンプ、ストラップ ほか） 計 4,490点 4,387,050円
- ・刀剣グッズ（福岡市博物館オリジナル多機能ペン ほか）

計 6,631点 5,432,655円

#### **2. 令和3年度 新規販売グッズおよび売上**

- ・マスキングテープ3種（圧切長谷部 日光一文字 日本号）
- ・福岡市博物館オリジナル多機能ペン（圧切長谷部モデル、日光一文字モデル）
- ・福岡市博物館オリジナルクッキー
- ・財団オリジナルポストカード

計 3,786点 3,979,810円

### **(4) 賛助会「wa+club（わたすクラブ）」事業（決算額 387千円）**

市民の芸術鑑賞機会の増大と福岡市の更なる文化芸術活動の発展に取り組むため、新たな特典として九州交響楽団や博多座などの「提携団体チケット優待」を追加し、さらなる会の魅力向上を図った。また地域と連携した文化芸術振興を目指し、自治協議会を対象とした「地域会員」を創設した。

#### **1. 会員・会費**

- ・個人会員 年会費 2,000円（全期） 1,500円（半期）
- ・法人会員 年会費 30,000円（全期）
- ・地域会員 年会費 30,000円（全期） 20,000円（半期）

#### **2. 会員特典**

- ・財団事業チケット先行販売
- ・福岡アジア美術館及び福岡市博物館の常設展並びに九州産業大学美術館の無料観覧
- ・財団及び福岡アジア美術館、福岡市美術館、福岡市博物館の機関誌や文化芸術情報等の定期送付（年4回）
- ・福岡市総合図書館映像ホール「シネラ」の入場料割引
- ・会員限定や優待の講座、イベント開催
- ・市外の美術館など提携施設の入場料割引等
- ・提携団体チケット優待（博多座、九州交響楽団、テレQ）
- ・会員限定メールマガジンの配信

#### **3. 会員数**

- ・個人会員：397人
- ・法人会員：10団体
- ・地域会員：11団体

**(5) 福岡音楽都市協議会 (決算額 2,967千円)**

福岡を日本・アジアを代表する音楽都市にすることを目標に2021年4月に設立された福岡音楽都市協議会 (MCCF) において、令和3年度はWebメディア「OTOJIRO」を立ち上げ、「フクオカストリートピアノ」の設置及び「FUKUOKA Co-Writing Camp 2022」を実施した。